

# 関西聚 活動報告書



(活動名:初夏の自然観察会

活動日:2019.6.9(日))

リーダー名: 関西聚主催	報告者: 大川英登
参加者:(スタッフ5人 参加者1人 合計6人)	
スタッフ:伊東俊廣、林 俊、岩崎和子、小久保広宣、大川英登	
参加者: 日比野義隆さん	
6月9日(日)の活動内容	
生駒山頂(642m)を目指しながら生駒山の自然観察会を実施した。	
ルート:枚岡駅⇒額田展望台⇒アジサイ園(昼食)⇒暗峠(末広茶屋休憩)⇒豊浦橋⇒枚岡駅	

## 活動報告・次回案内・感想など

良い天気にも恵まれ絶好の観察会日和となりました。一昨日の雨のせい空気も澄み、涼風が吹き、清々しい一日でした。

まずは椋ガ根橋で一服してよいよ登山開始。コムスジが大きく羽を広げシャッターチャンスをつかえた。豊浦橋からは五分咲きのミズキの花にテングチョウ、ウラギンシジミが吸蜜に訪れており、オオムラサキと思われる大きなチョウもひらひらと舞っていました。

額田展望台では大阪市内をバックに記念撮影。各種チョウやツバメの飛翔を眺めて一服。次に摂河泉コースをたどり、ミズキの花、ウラシマソウの結実、ニガナ、ハナニガナの花、ササユリの花、イワガラミの花を観察し、ウグイスカグラやクサイチゴの実を賞味しました。

アジサイ園のアジサイはまだ早すぎて一部咲き。しかしヤマボウシの花が満開でした。お客さんはちらほら見えました。昼食を済ませてアジサイ園を出発。生駒山頂までたどり着き、暗峠を目指して下山開始。途中の展望台は大阪市内方面、矢田丘陵、奈良方面を眺望できる絶好のポイントでした。途中ナルコユリがしばしば登場したので若手に鳴子の意味、名前の由来を解説して暗峠に到着。

アイスコーヒー、アイスクリームを注文ししばし休憩。以後神津嶽コースをたどり下山開始。ニワトコドクガの撮影、テーダマツの天狗巣病を観察。空気が澄んだ枚岡展望台からは港大橋、明石大橋まで見る事が出来ました。葉一枚に2~3個の実がついたハナイカダを観察。

16時20分に枚岡神社到着。無事下山のお礼を述べた。気持ちは乾いた喉を潤すために懇親会へと急ぐ。

17時より上本町の店で6名の懇親会を開始。冷たいビール、ハイボール、ウーロン茶をそれぞれ頼み乾杯となった。観察会を振り返り良かったことや改善点を語り、あつという間の2時間でした。

※登山中はキビタキ、センダイムシクイ、ソウシチョウ、エナガ、メジロ、ホトギスなどの声を聴きながら楽しく歩くことが出来ました。

※観察を予定していたササユリが早くもなくなっていたのは残念でした。心無い人がいるもんだ。幸いにもすぐ近くで三輪を誇って咲かせたササユリを観察出来ました。写真をご参考に！

※今後希望があればこのような企画をこの秋か来年に考えたいと思います。

# 活動写真



朝のご挨拶



ムラサキシキフ



コムスジ



豊浦橋にて



サトジガバチ



平岡展望台にて



我が家はこっち！



セマダラコガネ



アカガネサルハムシ



ヒロオビトンボエダシャク



ササユリ



イワガラミ

# 活動写真



ニワトコの実



ヤマボウシ



アジサイ園にて



アジサイ園での昼食



サワギク



スイカズラ



暗峠



ウツギ



満開のアジサイ



ヒトツメカギバ



明石大橋が見えた



枚岡駅へ無事下山

たくさんのご参加、ありがとうございました！

※フラウサを閉じてお戻りください☆